

巻頭言 …………… 卒業50年後の感慨 …………… 中山 欽吾 (高校 11 期)	1
ひと …………… 声読家 篠永 朋子 (高校 13 期)	2
株式会社ピクニック代表取締役社長 武藤 辰喜 (高校 24 期)	5
NHK「サンデースポーツ」キャスター 廣瀬 智美 (高校 52 期)	8
校長 山本省悟先生に聞く	11
同窓会長退任のご挨拶 …………… 二宮 吉男 (高校 3 期)	14
同窓会長就任にあたって …………… 岩崎 哲朗 (高校 20 期)	15
甲子園の感動をありがとう	16
創刊30号記念にあたって 編集の思い出	19
在京大分中学・大分上野丘高校同窓会総会報告	22
大分上野丘高校関西同窓会総会報告	23
声楽家 中山悌一先生のご逝去を悼む	24
在校生のページ	29
部会だより	39
(大中・第一高女・第二高女・碩友会・高校)	
山岳部OBだより …………… 加藤 英彦 (高校 12 期)	62
応援団OBだより …………… 森 達雄 (高校 35 期)	64
高校同窓ゴルフ大会開催	66
全体理事・評議員会会議録 (平成21年度)	67
高校部会理事・評議員会会議録 (平成21年度)	68
同窓会役員名簿	69
編集雑感	75

## 表紙の言葉

「百段階」

高校34期 三浦 孝宣

卒業後30年近く経つ私にとって上野丘の思い出の場といえ、ほぼ毎日入り浸って、部活の先輩や友人達とごく他愛のない話題で盛り上がった「美術室」です。そして、もう一つが表紙絵のモチーフに選んだ「百段階」です。鬱蒼として魔物でも住んでいそうな森の入口というイメージが、ファンタジー好きの私の中で独り歩きしていた場です。実際にのぼってみるとどこか別の世界へ入って行けそうな錯覚を覚えま

す。記念すべき30号の表紙ということで彩りのある作品がよかったです。思いつつ、この百段階の持つひっそりと静かに佇む雰囲気と不思議さを味わっていたけれど、鉛筆でモノトーンに仕上げることにしました。

ちなみにこの階段、名前は百段階ですが、実際には約百三十段あります。「約」をつけたのは、数える人によって階段が微妙に変わるからです。もし、ここを訪れる機会があったら何段あるか数えてみてください。